

ガバナー月信 11月

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2012-2013 Rotary International District 2760



2012-2013 年度
国際ロータリーテーマ

ロータリー財団月間
世界インターアクト週間



ガバナーメッセージ

ガバナー 千田 毅

豊橋RC公式訪問

SAA代理:クラブ運営委員長 杉田 洋さんと共に

月見れば 千千にもものこそ 悲しけれ わが身ひとつの 秋にはあらねど
大江 千里

月を見ていると色々悲しいことが感じられることだ。私一人だけのために来る秋ではないのだけれど。

ただ寂しいのではありません。その寂しさを友として皆様と一緒に秋の月を楽しみたいと思うのです。

少々感傷的になったのは、ガバナーとしての公式訪問の終わりが、皆様の元へ行かせていただいて直接お会いして、握手を交わす機会が少なくなってしまった喪失感からかもしれません。

11月はロータリー財団月間です。

月間中、ロータリー財団は、例会、教育機関や地域社会の会合で、ロータリー財団について講演するように要請しています。ロータリー財団の奨学事業、および、人道的事業についての知識と理解を深め、ロータリー財団の推進に役立つプログラムを実施することになっております。

国際的にも国内的にも、縦のつながり利益主張が多い世の中、利害を超えた社会の横のつながりが必要です。国際ロータリーの組織や人道的奉仕活動が横のつながりに大きく貢献しているのです。

ロータリー財団は、その国際的な人道奉仕の原動力です。その財団が堅固なものとなるよう支援していくことが、私たちの責務でもあります。

「毎年 あなたも 100ドルを」

私たち一人ひとりが、ロータリー財団は私たちのものだと認識し、ロータリー財団に一層のご協力をお願い致します。



ロータリー財団月間によせて

地区ロータリー財団委員会 委員長 深谷友尋

毎年11月はロータリー財団月間です。月間を通して、よりロータリー財団活動の意義と理解を深めるときです。

ロータリー財団の使命は、ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成することにあります。

さらに、間もなくロータリー財団創設100年を迎え、第2世紀に向けて、ロータリー財団は多大な影響をもたらし、持続可能な成果を生む新しいプログラムを創り出しました。未来の夢計画「Future Vision Plan」です。

2010年より世界531地区より選ばれた100地区が試験段階としてスタートして、来年度より全世界で夢の計画が実施されます。

当地区は試験地区として、試行錯誤の努力を得て、地区内82クラブのご理解とご協力により、多大な役割を果たしてまいりました。

ファイナル・ランドに向けて、今年度は試験地区として最後の年を迎えます。

新しい補助金制度も確実に成果を生み、財団委員会メンバーの努力に支えられ今日を迎えました。

心から感謝の気持ちでいっぱいであります。

今年度の委員会活動中間報告をいたします。今年度年次目標額は100ドルです。しかしながら、毎年 の平均年次寄付額は135ドル前後です。国内円高の影響を受け、地区活動資金を円換算した場合、減額になりますことを考慮して、150ドルをお願いいたします。ご協力よろしくお願いいたします。

次に今年度年次寄付総額は621,646/34ドル。当地区には地区活動資金320,264ドルが支給され、新地区補助金として地区内62クラブ152,493ドルの申請がありました。国際ロータリー財団へ補助金交付の申請中です。

グローバル補助金への問い合わせは数クラブからありますが、今後の提案書に期待しております。

職業研修チームは今年度も引き続き、カナダ・トロント地区との派遣を計画中、確実にこの委員会は進化を遂げています。

奨学金・学友委員会は6名の応募学生を面接中、今年度派遣者は2名の合格者を計画中です。

平和フェローへの候補者を只今募集中です。是非優秀な学生の推薦をお願いいたします。

ポリオ・プラス委員会は今年度も来年2月にインドへのポリオワクチン投与へ参加いたします。応募をお待ちいたしております。

最後に、ロータリー・カード入会のお願いであります。「田中作次RI会長は、一人ひとりのロータリー・カード利用が東日本大震災の復興を助けます」「ロータリー・カードのロイヤリティー0.3%が、東日本復興基金となります。ロータリアンの皆さん、みんなで行動しましょう」とお願いされました。

ご入会の手続きは財団事務局までお問い合わせください。

地区財団組織は、田中ガバナー年度より委員会構成も時代にあった新しい組織へと刷新され、新たなメンバーでスタートいたします。ご支援よろしくお願いいたします。

◆ ロータリー財団月間によせて



資金推進委員長 朱宮 新治

資金推進委員会は、資金の重要性をロータリアンの皆さんに理解して頂き、地区の募金活動の方法、政策をお伝えしたり、各クラブの年次基金と恒久基金への寄付目標の設定に対して、これが達成出来るようにお手伝いすることです。当地区はお陰様で6年連続して、年次寄付額の無いクラブはありません。これは日本の中でも誇れる一つとなっております。また、寄付された資金はいわゆる3年サイクルで地区に還元されて、様々なプログラムの支援に生かされておりますが、近頃益々需要が増加してきております。そこで何と言っても礎となる資金は皆さんロータリアンからの寄付から成り立っておりますし、本年のR Iの財団の目標の一つに、「R財団への寄付を全ロータリアンにお願いする」こともございます。また寄付の種類、方法には色々ありますのでお尋ねください。そして今年度は地区の目標として、年次寄付一人当たり100ドルです。しかしながら、

毎年の平均年次寄付額は135ドル前後です。国内円高の影響を受け、地区活動資金を円換算した場合、減額になりますことを考慮して、150ドルをお願いいたします。また、ベネファクター各クラブ1名の誕生、大口寄付者地区で1名の誕生を掲げて推進いたしております。更に、田中作次R I会長がロータリーカードの発行、利用促進を強く勧められておられますので、当地区も各クラブにRカード担当責任者を決めていただいておりますので是非こちらも推進していきたいと思っております。

最近の寄付状況（ドル単位）	一人あたり年次寄付額	寄付総額（年次・恒久・使途指定）
2009/2010	126.30	826,066
2010/2011	144.61	898,728
2011/2012	138.41	1,028,301



補助金委員長 松尾 憲二郎

今年度はパイロット地区になって3年目、パイロット期間の最終年です。次年度（13-14年度）から全世界のロータリークラブに適用され、未来の夢計画が実施されます。2年間の新地区補助金事業の最終報告書より出てきた事業実施上の注意点につき記します。注意点に留意していただき補助金事業を素晴らしい事業にしてください。

1、補助金支給基準の基本ルールに反する「単なる寄付金贈与事業」、「他団体主催の事業に単に相乗りした事業」は補助金支給の適用外となります。ご注意ください。

2、補助金事業において、財団の補助金額よりクラブの負担額が少ない場合は委員会の支給基準に合致いたしません。事業実施の中 いろいろな事情が生じますが、同額以上になるようお願いいたします。次年度よりクラブの負担額が補助金事業の50%以上とする基準に

変更予定です。

3、補助金事業では、財団補助金とクラブの負担金は必ず補助金専用口座に入金し、全ての出金はこの専用口座より出金しなければなりません。このルールを厳守してください。R財団の監査では、この点を第一にチェックします。

4、申請事業に変更が生じたときは、必ず補助金委員会に連絡を取り、その了解のもとで事業変更を行ってください。

以上、4項の注意点を記しました。各クラブではこの点に留意の上、新地区補助金事業を利用したクラブの活性化に努めてください。又、グローバル補助金を使って、重点6分野での大型の海外社会奉仕活動にもチャレンジしてください。相談をお待ちしております。

今後とも、新地区・グローバル補助金を活用してのクラブの活性化に、たくさんのクラブが取り組まれることを祈念いたします。



職業研修チーム (VTT) 委員長 鈴木 文勝

このプロジェクトは、現在、グローバル補助金の提案・申請取組み中であることをご承知置き下さい。

今年度取組む VTT プロジェクトは、3年続けて医療に於ける職業研修チーム (VTT) を結成します。今回のチームの特色は、2760地区の派遣メンバーと7070地区の派遣メンバーが一緒になってひとつのチームとして同一行動でプロジェクトを実施する事であり、VTT プロジェクトの具体的なテーマは、**がんと向き合って心のケアを行うがんの医療緩和ケアチーム研修**です。2760地区は勿論の事、世界的にはまだ未発達なテーマです。国・思想・考え方の違い、宗教的な違いなどがあり、おそらく治療の方法・ステップにも違いがあるでしょう。両地区から派遣されるメンバーは、同一行動で両地区内の医療機関等で研修を行います。両地区の取組みの違いを確認し議論し、理解しながら、大いに刺激を受ける事が出来る事業になると考えます。それぞれの専門職のスキルアップを図ると共に、地域医療の発展向上の一助となる事は勿論ですが、この VTT プロジェクトは医療分野での世界的視野を持つ人材育成を行う事を目的としています。先進地区の人材育成を図る事は、その国や地域のレベルを向上させる事につながり、その人材は必ずや継続的に医療貧困国への支援につながるものであると確信いたします。

- ・ VTT 一般派遣メンバー（計 約6名）
 - ・ 国際ロータリー第 7070 地区（カナダ オンタリオ州 トロント）の一般派遣メンバー 約3名
 - ・ 国際ロータリー第 2760 地区（日本 愛知県）の一般派遣メンバー 約3名
- ・ VTT 派遣チームリーダー
 - ・ 両地区から各1名（計 2名）
- ・ 派遣期間 約6週間 2013年5月初旬から6月初旬（両方の地区を、各3週間づつ研修）

◆ ロータリー財団月間によせて



奨学基金・学友委員長 満田 稔

2012～2013年度奨学基金・学友委員長を務めさせていただきます豊橋東ロータリークラブの満田稔です。

2760地区全ロータリークラブメンバー挙げてのロータリー財団への継続した多額の寄付と、奨学生の募集を初めとする多岐に亘る諸活動への協力に心から感謝しております。

2012～2013年度の委員会の活動は、第一にグローバル補助金奨学金制度によるロータリー財団奨学生の募集と選考です。奨学金制度の目的は、他国の教育機関での勉学を通して、異なる国民間の理解と友好関係を増進するとともに、ロータリーの「未来の夢計画」の理念を表す6つの重点分野（1 平和と紛争予防 / 紛争解決、2 疾病予防

と治療、3 水と衛生設備、4 母子の健康、5 基本的教育と識字率向上、6 経済と地域社会の発展）に貢献し、持続可能な成果をもたらすことにあります。

第二に奨学生対象にオリエンテーション、ガイダンス、壮行会を行い海外留学をスムーズに行なえる様に援助しています。

第三に学友会員による「中部名古屋みらいロータリークラブ」と連携して、奨学生修了者で構成される学友会（会員409名）の運営を支え会の活動の充実を図っております。

以上委員会の活動一つ一つにつきまして、ロータリークラブ全員の皆さんの心からなるご理解とご支援とご協力をお願い申し上げます。



ポリオプラス委員長 増田盛英

ポリオ撲滅は国際ロータリーの悲願です。去年はインドで撲滅されたと聞いており、残すところアフガニスタン・ナイジェリア・パキスタンの3カ国となりました。悲願達成に少しずつ近づいてきた訳であります。

本年度ポリオプラス委員会は、2013年2月15日から22日の予定でインドに4日間、ブータンに4日間の予定で計画しました。既に約20名の参加希望者がいます。NID(インドで全国一斉に17,000万人の子供たちに

ポリオワクチン投与の実施日)は、2013年2月17日と決定しました。

インドで撲滅されたという事で今年度が最後のNID参加となるかもしれません。次年度以降どうするのか？パキスタンやアフガニスタンにワクチン投与に参加するのは治安が悪く非常に困難です。前述しました3カ国のポリオ撲滅には未だ10億\$もの費用が必要と言われております。どうか皆様方のご協力を切にお願いするものであります。



ロータリー平和フェロシップ委員長 石川 昌和

RIとロータリー財団が掲げる最大の目標は世界の平和です。

今年度の田中RI会長はロータリー平和フェローに特別な関心があり、R財団の基金に影響されない冠名平和基金の創設に努力されました。平和および紛争解決の分野における国際問題のためのロータリーセンターは平和や紛争解決といった理念に献身する個人に対し、ロータリー財団が提供するプログラムでありロータリー平和フェローは生涯、仕事や奉仕活動を通じて国内外の協力、平和、紛争解決を推進する指導者となるよう期待されてい

ます。当委員会はこの奨学生候補を推薦するのが役目です。

ロータリーが掲げる世界平和の理念は高邁なものですが、田中RI会長は平和に向けた努力は家族、クラブ、地区から始まると述べています。「奉仕を通じて平和を」のRIテーマに従い、RIの強調事項5項目の理解や地区内ロータリークラブと地区による平和活動の推進に一助となる事を目標にします。



世界インターアクト週間によせて

地区インターアクト委員会 委員長 川村荒治

インターアクトはロータリーの青少年育成において、一番年齢層の若い人を対象とした事業であります。2760地区においては15クラブの高校生の皆さんが活動されており、その活動は地域におけるボランティアを通して、クラブ員自身の資質を向上させ、リーダーシップを磨き上げ、ロータリーの考える奉仕の理想に向けて、日々精進されております。年々少子化が進み、今後の活動されるクラブ員も同様に減少することが懸念されており、そのような場面になってきてもIACの活動は縮小させてはならないと思います。

提唱されているクラブの皆さんはクラブ員の減少に対する対策並びに取り組みを考えて頂き、まだ新世代に対しての取り組みがなされていないクラブの皆さんにおきましては、今後の地域の奉仕活動のリーダーを育てる意味を含めて、地域に根差した活動をするものの必要性を説いて、各々の地域における学校へのIACの素晴らしさを知って頂く努力をお願い致します。青少年育成は、未来の世界を築くためには大切なことであります。そのことを認識頂き、青少年育成へのご理解と活動への取り組みをお願い致します。

文庫通信 301号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

地区大会の講演と新着資料より

- ◎ 「ロータリーと戦略計画」 三木 明 2012 6p (D.2720)
- ◎ 「ロータリーの進化について」 重田政信 2012 8p (D.2790)
- ◎ 「ロータリーの心と原点」 廣畑富雄 2012 10p (D.2740)
- ◎ 「善き仲間と共に」 中村靖治 2012 6p (D.2740)
- ◎ 「ロータリーの心を学ぶための教育の場にもう一度作り変えていく」 上野 孝 2012 6p (D.2740)
- ◎ 「私が歩みし職業奉仕」 藤川享胤 2012 13p (D.2670)

[上記申込先：ロータリー文庫]

- ◎ 「日本ロータリーの曙」 田中毅 源流の会 2012 63p [申込先：田中毅 FAX(06)6491-9899]
- ◎ 「発達障害はどこでつまづくのか Vol. 3 DVD」 D.2680 2012 [申込先：D.2680 FAX(078)304-2681]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2丁目6番15号 黒龍芝公園ビル 3F
TEL03-3433-6456 FAX: 03-3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp/>
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

クラブ米山奨学委員長会議・米山奨学生・学友会（愛知）総会 2012～2013 指導教員を囲む会

米山奨学委員長会議報告者 地区米山奨学委員長 中島実

日時： 2012年9月20日（木）16:00～20:30

場所：ホテル キャッスルプラザ

総勢 200 名の大変多数の参加を賜り、千田ガバナー、井上ガバナー補佐、柳澤地区幹事を始め、地区から分区へ・・・分区から世話クラブの、会長、幹事さんを巻き込み、委員長、カウンセラー、奨学生、学友、そして、奨学生が日頃大変御世話になっています大学の指導教員の先生方 15 名にも特別に参加いただき、地区全体が一丸となって米山奨学事業の理解に努めた。

第二部は米山学友会（愛知）の第 16 回目の総会と奨学生・学友の計 56 名が加わり、第三部はグループ別懇話会、第四部は指導教員の先生方を囲みながら、和やかなムードや楽しい雰囲気の中で、盃をかわしながら、親睦をはかった。

米山奨学事業の価値はどんな奨学生を採用したかで決まるとも言われ、どんな奨学生に育てたか、育ててくれたかにかかっていますので、ロータリアンと奨学生の交流の中で、お互いに刺激しあう関係こそがこの事業の特長であり、それを実現させる制度が「世話クラブ・カウンセラー制度」と考えています。又、カウンセラーお一人にお任せするのではなく、奨学生、ロータリアン双方にとって、大きな感動を生む事業こそ、大先輩の皆様方が 50 年以上もかけて継続した、民間最大のロータリー精神の使命と考えています。

又、特別講師として、東京米山奨学会本部から、当 2760 地区の為にわざわざかけつけて頂きました、栗原世承子（事務局責任者）様には心より厚く御礼申し上げます。



千田ガバナー



会議風景



指導教員と奨学生



学友会 林会長

第1回地区社会奉仕・環境保全委員長会議報告

地区社会奉仕委員長 長瀬 輝代之

2012年9月24日、名鉄グランドホテルに於いて、第1回地区内社会奉仕・環境保全委員長会議が行われ、ガバナー以下109名の委員長・関係役職の方々にご出席頂きました。今回は、2名の講師をお招きし、勉強会方式で行われました。

社会奉仕関連では「南海トラフ巨大地震に備える」のテーマで、愛知県防災局の夏目吉正さんから巨大地震発生のメカニズムと建物の耐震の助成・自主防災組織、防災ボランティア等、現在の愛知県の取り組みとこれからの活動予定についてのお話があり、地区としては、各クラブの新しい奉仕活動として地域への防災関連の支援ができないかを研究して頂くようお願いしました。

環境保全からは2014年に名古屋で行われる「持続発展教育(ESD)に関するユネスコ会議」をテーマに、環境・開発・人権など様々な社会課題を話し合う会議の内容について、愛知県環境部の川 義満さんからお話頂きました。これからも注目して参りたいと思います。

この様な流れで委員長会議は無事終了し、懇親会が行われました。今年度初の顔合わせとなり、懇親の輪が広がりました。



地区クラブ奉仕委員長会議報告

地区クラブ奉仕委員長 重富 亮

10月3日(水)15時から名鉄ニューグランドホテルにて地区クラブ奉仕委員長会議を開催しました。千田ガバナー、大橋ガバナー補佐、柳澤地区幹事、浜地区副幹事をご来賓に迎え、地区82クラブのクラブ奉仕委員長にご参集いただきました。

重富地区クラブ奉仕委員長の挨拶、千田ガバナーのご挨拶の後、岡田地区クラブ奉仕副委員長により「心に残るロータリー体験」についての基調講演が行われました。基調講演の中で、田中作次RI会長の作られた「心に残るロータリー体験(3分間用)」のテンプレートについてなどグループ討議の進め方について説明後、各委員長に前以って作成していただいた「私の心に残るロータリー体験」をもとに、9グループに分かれ、各グループ司会、書記・発表者を決めグループ討議が行われました。その後、グループ代表より、多彩な私のロータリー体験について報告が述べられ、短い時間でしたが有意義な会議となりました。

最後に、大橋ガバナー補佐より、本日のこの会議の成果を持ち帰って、各クラブの活性化にご尽力いただけることを期待しています、との講評をいただき閉会となりました。





ガバナー公式訪問報告 2012年9月11日～10月12日

開催日 2012年9月11日（火）

報告者 知多ロータリークラブ 幹事 竹内 功成

参加クラブ 知多 RC（ホスト）・半田 RC・常滑 RC・半田南 RC

去る9月11日、千田ガバナー、柳澤地区幹事をお迎えし、半田RC、常滑RC、半田南RC、知多RCの4RC合同によるガバナー公式訪問例会が開催されました。

例会に先立ちまして千田ガバナー、柳澤地区幹事と4クラブの会長、幹事による懇談会が開催され、ガバナー方針にございます「会員増強」「東日本大震災被災高校生支援」「地区内交流の活性化」についてそれぞれのクラブの現況報告と意見交換が活発に行なわれました。各クラブで様々な工夫を凝らした活動や取り組み方のご報告がなされ、情報交換の観点で捉えますと、クラブ間でたいへん参考になったことと思います。

また、最後に「オンツーリスボン」について、ガバナーより参加の依頼がございました。また例会内での千田ガバナーのご指導のもと、今期活動指針に鋭意反映させていただき、今後のクラブ運営に努めて参りたいと思います。短い時間ではあり

ましたが、たいへん有意義な時間となりましたことに感謝申し上げます。



開催日 2012年09月14日（金）

報告者 名古屋みなとロータリークラブ 幹事 橋本 修三

参加クラブ 名古屋みなと RC（ホスト）・名古屋丸の内 RC

9月14日、当名古屋みなとロータリークラブと名古屋丸の内ロータリークラブとの合同で千田毅ガバナーの公式訪問が80名の参加を得て盛大に開催された。

例会に先立ち、千田 毅ガバナー、柳澤幸輝地区幹事と両クラブの会長・幹事との懇談会が行われ、各クラブよりクラブの概要、事業計画等が報告された。

例会では、千田ガバナーの卓話が行われた。千田ガバナーは、地区スローガンと重点項目である会員増強、東日本大震災において被災した高校生に対する支援、地区内交流の活性化及びリスボンで開催される世界大会への参加を強く呼びかけられた。



開催日 2012年09月18日(火)**報告者** 豊川宝飯ロータリークラブ 会長 高桑 耐**参加クラブ** 豊川宝飯 RC (ホスト)・豊橋北 RC・豊川 RC

会 場：プリエール

9月18日(火)に、千田ガバナー、柳澤地区幹事をお迎えして、豊橋北RC・豊川RC・豊川宝飯RCの3クラブ合同のガバナー公式訪問例会が130余名の参加で開催されました。

例会に先立ち、会長幹事懇談会が開催され、各クラブの本年度の活動方針や概要説明を求められ、ガバナーからのご指導を賜り、いろいろと意見交換も出来て有意義な時間となりました。

例会における卓話では、田中作次RI会長の方針、そして地区の方針について映像を交えながら、分かりやすくお話を頂き、千田ガバナーのロータリーへの熱い思いに感銘を受けました。

短い時間ではありましたが、大変充実をした良い例会となりました。ありがとうございました。

**開催日** 2012年09月19日(水)**報告者** 名古屋守山ロータリークラブ 会長 樋口 武人**参加クラブ** 名古屋守山 RC (ホスト)・名古屋北 RC・名古屋名北 RC・名古屋錦 RC・名古屋葵 RC

名古屋守山ロータリークラブのもと5ロータリークラブ合同例会にて千田ガバナー、柳澤地区幹事を名古屋マリオットアソシアホテルにお迎えした。

本年度の田中RI会長の経歴をお話ししながらテーマの「奉仕を通じて平和を」の意味を丁寧に説明頂きました。

又地区のスローガン「ふれあい、思いやり、そして握手」についてもお話がありました。

重要項目としては4項目を挙げられました①会員増強②東日本大震災被災高校生支援③地区内交流の活性化④オンツurisボンです。

本年度の世界大会は田中RI会長のもとポルトガルリスボンで開催されるので是非とも参加して欲しいとの事でした。



開催日 2012年09月21日(金)**報告者** 春日井ロータリークラブ 会長 名畑 豊**参加クラブ** 春日井 RC (ホスト)・名古屋空港 RC・名古屋城北 RC

9月21日(金)は3クラブ合同例会に千田毅ガバナー、柳澤幸輝地区幹事をお招きして開催できますことをうれしく思います。

本年度のガバナー方針は、1、会員増強 2、東日本大震災被災高校生支援 3、地区内交流の活性化 4、オンツォリスボン の四つです。

私たちの3クラブは 2項目は完了しました。3項目は現在進行中です。1項目に関しては、各ロータリーは独自に活動をしています。名古屋城北ロータリー、春日井ロータリーは会員増強に最も力を入れています。

春日井ロータリーはまず、春日井ロータリーが誇れる事業をすることが大切であると考えています。そのためには、奉仕の精神をもっとアピールすること、つまりロータリーの原点となります。人の最後の欲望は奉仕です。社会に貢献することです。

春日井ロータリーは本年度の活動として、1、サボテンの鉢植え 2、フィリピンセブ島の小学校へ

の水洗トイレの寄贈 3、フィリピンセブ島の中学校生徒への奨学金の支給(あしながおじさんプログラム)を計画しました。これらの活動を通じて、春日井ロータリーの会員増強を図っています。

本日は、千田ガバナーに失礼とは思いましたが、地区活動のスリム化をお願いいたしました。千田ガバナーは、現在計画中とのお言葉をいただきました。

これからもご指導をよろしくお願いします。

**開催日** 2012年09月25日(火)**報告者** 名古屋名東ロータリークラブ 幹事 野々部 英夫**参加クラブ** 名古屋名東 RC (ホスト)・名古屋和合 RC・名古屋東山 RC

9月25日(火)、千田ガバナー・柳澤地区幹事をお迎えし、名古屋和合 RC と名古屋東山 RC との3クラブ合同ガバナー公式訪問例会を開催致しました。

例会に先立ち千田ガバナーと地区幹事、3クラブの会長・幹事との懇談会がありました。

各クラブの会長・幹事各々に対し、活動の現況についてヒアリングがあり、そしてその事項に対するアドバイスを頂戴するとともに、今年度ガバナー方針をあらためて確認させて頂くことができました。

又、例会のメインプログラム「ガバナーご講話」におきましては、まず 初めに DVD 映像による「今年2月開催の国際協議会ご出席の報告」があり、続いて「田中作次 RI 会長のご紹介」「本年度 RI テーマと運営方針」のお話を賜り、そして最後に「地区スローガン」「4つの重点項目」についてご説明頂きました。

やはり千田ガバナーの生のお声によるメッセージというのはとてもライブ感溢れ、そのパッションが、ご臨席の会員の皆様の胸にきっと届いたはずで

本当に素晴らしい例会が開催できました、ありがと

うございました！

千田ガバナー・柳澤地区幹事、そしてご臨席の皆様
に心より感謝申し上げます。



開催日 2012年09月27日(木)**報告者** 豊橋ロータリークラブ 幹事 縣 政行**参加クラブ** 豊橋 RC (ホスト)・蒲郡 RC

会 場：ホテルアークリッシュ豊橋

去る、9月27日(木)にホテルアークリッシュ豊橋において『ガバナー公式訪問』が、豊橋 RC と蒲郡 RC の合同例会として開催されました。

例会に先立ち、両クラブ会長、幹事、千田ガバナー、柳澤地区幹事にて懇談会が開かれました。席上ガバナーからは、両クラブの活動にたいへん関心を持たれ、積極的な意見交換がおこなわれました。

例会では、ガバナーより本年度 RI テーマである「奉仕を通じて平和を」について、田中作次 RI 会長のエピソードなどを交えながら解説いただき、平和活動への協力を求められました。

また、地区内の交流活性化や会員増強、被災高校生支援など、ガバナー方針についても詳しく触れられ、活力みなぎるガバナーのお話をたいへん関心をもって拝聴しました。

私共会員にとって、とても有意義な公式訪問となりましたことに感謝申し上げます。

**開催日** 2012年09月28日(金)**報告者** 中部名古屋みらいロータリークラブ
幹事 池谷 悟**参加クラブ** 中部名古屋みらい RC (ホスト)

9月28日(金)、千田 毅ガバナー・柳澤地区幹事をお迎えして、懇談会並びにガバナー公式訪問例会を開催しました。

懇談会の中では、未だ若いクラブである中部名古屋みらい RC の現状報告と意見交換をさせていただき、非常にわかり易いお話と大変熱心なご指導を頂きました。

例会の卓話では、千田ガバナーよりガバナー研修の大切さとその大切さをお話いただき、続いて本年度会長の田中作次 RI 会長の素晴らしいお人柄と方針についてお話いただきました。その後、ガバナー方針の "Touch the Rotary" と4つの重点項目について説明をされ、会員増強の重要性、被災高校生への支援の大切さ、地区内クラブ間交流の活性化と最後にリスボン国際大会へ参加することの意味について丁寧にお話をいただきました。私達、若いクラブにとって貴重なお話を聞くことができ、大変充実した例会となりました。

良い機会をいただき、ありがとうございました。



開催日 2012年10月02日(火)**報告者** 名古屋名南ロータリークラブ 幹事 坂本 晃**参加クラブ** 名古屋名南 RC (ホスト)・名古屋南 RC・名古屋東南 RC・名古屋瑞穂 RC

10月2日、名古屋観光ホテルにおいて名古屋南、名古屋東南、名古屋瑞穂、名古屋名南の4ロータリークラブを千田毅ガバナーが訪問された。合同例会においての千田ガバナーの卓話では、本年2月に開催された国際協議会での自らの体験を披露され、以下の項目をわかりやすく説明された。

- ① 本年度のRIテーマ「奉仕を通じて平和を」について
- ② RI会長の強調事項のうち、一、クラブや地区の平和フォーラム 二、地区平和フォーラム開催について
- ③ 2760地区のスローガンについて
- ④ 当地区の重点項目について
 - 一、会員増強
 - 二、被災高校生支援
 - 三、地区内交流の活性化
 - 四、オンツォリスボン

**開催日** 2012年10月04日(木)**報告者** 名古屋西ロータリークラブ 幹事 伊藤 彰彦**参加クラブ** 名古屋西 RC (ホスト)・名古屋名駅 RC

10月4日(木)、千田ガバナー、柳澤地区幹事をお迎えし、名古屋マリオットアソシアホテルにて名古屋西ロータリークラブ、名古屋名駅ロータリークラブのガバナー公式訪問合同例会を開催致しました。

例会前のガバナー・会長幹事懇談会において、名古屋西ロータリークラブ鶴飼会長、伊藤幹事、名古屋名駅ロータリークラブ田口会長、小林幹事が千田ガバナーから2012-13年度ガバナー方針やRI会長方針をお伺いし、ガバナーは「会員増強」と「地区内交流の活性化」についてとりわけ要望され、地区幹事は「ロータリーカードへの協力」を要請なさいました。その後、ガバナー、地区幹事から二クラブの活動概況についてご質問があり、両会長がご説明し、千田ガバナーのお人柄とお考えに直に触れられる有意義な意見交換会となりました。

懇談会終了後、万雷の拍手の中、千田ガバナーと柳澤地区幹事が登壇。

千田ガバナーは講話の中で、DVDを上映しながら、①昨年、エレクトの時に参加されたサンディエゴの国際協議会でのガバナー研修の様子、②本年度田中

作次会長が提唱されたRIのテーマ「Peace Through Service = 奉仕を通じて平和を」の意味、③今年度千田ガバナーが掲げられたガバナー方針、「会員増強」「被災高校生支援」「地区内交流」「オンツォリスボン」を改めてご説明なされ、締めくくりに来年6月、RI田中作次会長が主催するロータリー世界大会への参加を呼びかけ、合同例会はふたたび大きな拍手の中、幕を閉じました。

千田ガバナー、柳澤地区幹事。本日はご来訪有難うございました。



開催日 2012年10月05日(金)**報告者** 豊橋ゴールデンロータリークラブ
会長 梅田 英樹**参加クラブ** 豊橋ゴールデン RC (ホスト)・豊橋南 RC・豊橋東 RC

例会開催前の『会長・幹事懇談会』では、3クラブ各計画書に基づき、千田ガバナーに対する3クラブ各会長の概要説明、及びガバナーとの質疑応答の場をいただき、更には地区に対する要望事項の要請、ロータリーに対する忌憚のない意見交換等々、ガバナーの温かい人となりにより貴重な御指導を種々賜りました。

例会に於いては、ガバナー方針のひとつである『他クラブとの交流促進』を反映した文字通り3クラブ一致協力しあった合同例会の実践を心がけ、その結果きわめて多い例会出席者の下、各クラブ代表会員の挨拶、各クラブ会長方針の説明等を経て千田ガバナーより、RI田中 作次会長方針の説明、千田ガバナー地区方針の説明をきわめてわかり易く、かつ丁寧にいただき、今後のクラブ活動の基幹となるべく事項を種々熱く御指導、示唆いただきました。会員一同心より感謝申し上げます。

**開催日** 2012年10月09日(火)**報告者** 岡崎城南ロータリークラブ 会長 近藤 憲康**参加クラブ** 岡崎城南 RC (ホスト)・岡崎南 RC

秋風が、心地良く、岡崎の中心を流れる乙川の川面を通り過ぎる中、両クラブがホームグラウンドとする例会場の岡崎ニューグランドホテルに、千田毅ガバナーと柳澤幸輝地区幹事をお迎えしました。

例会前の会長・幹事との懇談会では、穏やかな中でも、緊張感のある時間の中で、中身の濃いご指導を両クラブに頂きました。

卓話では、「～Touch the Rotary～ ふれあい、おもいやり、そして握手」の地区テーマとガバナー方針を、150名近い両クラブの会員に、わかりやすく説明されました。

千田ガバナーと柳澤地区幹事の温かい人柄に触れることができ、両クラブの会長・幹事は、1年間の行事やクラブの運営への励みになったという思いと、例会では会員ともども有意義な時間を共有できた思いを胸に、それぞれの帰途につきました。

千田ガバナー、柳澤地区幹事、ありがとうございました。



開催日 2012年10月10日(水)**報告者** 三河安城ロータリークラブ 会長 岡崎 重太郎**参加クラブ** 三河安城 RC (ホスト)・安城 RC

会 場：ホテルグランドティアラ安城

千田ガバナー、柳澤地区幹事をお迎えし、安城ロータリーと合同例会を開催しました。例会前の会長幹事懇談会では和やかな雰囲気、ガバナー方針や地区の現状を分かりやすくお話し頂きました。また、両クラブの活動内容などを報告し、大切な意見交換をさせて頂き大変貴重な時間が過ごせました。気さくで見識の深いガバナーや地区幹事に接することが出来、地区をより身近に感じられました。その後の例会では2クラブ100名超の会員が参加し、DVDにてRIテーマ「奉仕を通じて平和を」を解説して頂き、またパワーポイントにて本年の方針の中の会員増強と東日本震災被災高校生支援の必要性について説かれ大変有意義な例会でした。



三河安城 RC 岡崎会長



安城 RC 大見会長

開催日 2012年10月12日(金)**報告者**

豊田中ロータリークラブ

会長 鈴木 純子 幹事 加藤 敦

参加クラブ 豊田中 RC (ホスト)・豊田 RC・豊田東 RC

平成24年10月12日ホテルトヨタキャッスルにて豊田ロータリークラブ、豊田東ロータリークラブ、豊田中ロータリークラブ合同例会が開催されました。その席に千田毅ガバナー、柳澤幸輝地区幹事をお迎えし、改めて国際ロータリーのテーマである奉仕を通じて平和を

ガバナー方針 ふれあい 思いやり そして握手についての講和をしていただきました。

例会前には、各ロータリーの会長幹事出席による懇談会が開催され、各クラブの現状をお話し、和やかな雰囲気の中、新地区補助金の件、地区内交流事業の報告、会員増強についてなど率直な意見交換がされ有意義な懇談会でした。地区からの依頼事項も承りました。



ガバナー会※より

～ 2020 東京オリンピック・パラリンピック招致への協力について～

日本経済を揺るがしたリーマンショック、昨年発生した東日本大震災などから日本経済・社会には閉塞感が漂い、特に希望を持ってない若者が増えています。

成功裏に終了したロンドンオリンピック・パラリンピックで感じたあの感動や興奮を、是非日本の若者のみならず全世代の人々に感じて貰い、日本が再び元気を取り戻すためにも、2020年に是非オリンピック・パラリンピック大会を日本で開催してもらおうべく、ロータリアンも招致活動を応援致しましょう。

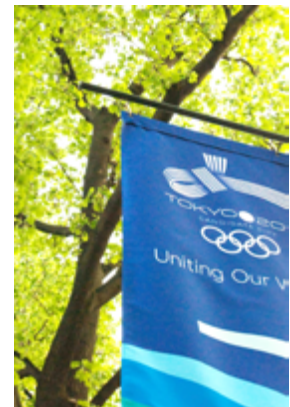
「スポーツの力」を信じ、ロンドンオリンピック・パラリンピックの興奮と感動を2020年に日本・東京に招致し、素晴らしい大会が開催されることを期待しております。

2020年の開催都市は、2013年9月7日にブエノスアイレスで開催される国際オリンピック委員会総会において約100名のIOC委員が投票によって、立候補都市である東京・イスタンブール・マドリードの中から決定します。

投票に大きな影響を与える国民都民の支持率調査は、2013年1月にIOC独自の調査が行われ、その支持率はIOC立候補都市評価報告書に記載されます。

招致活動スケジュール

- 2012年 年末まで：招致機運盛り上げ活動
- 2013年 年明け：国民、都民支持率 IOC 独自調査
- 2013年 3月：IOC 立候補都市評価委員会来日、報告書6月発行
- 2013年 4,5,6月：各種会議でのプレゼンテーションとロビー活動
- 2013年 7月：ローザンヌでのIOCテクニカルブリーフィング
- 2013年 9月7日：ブエノスアイレス IOC 総会初日開催都市投票



日本の奉仕団体としてロータリークラブにも招致に対するより高いご理解とご支持を頂けるよう、既に国際ロータリーの松宮剛理事がロータリーを代表して招致委員会の評議会委員にて活動を進めていらっしゃるとのこと。

再び日本を元気で夢のある国にするために、2020年東京でオリンピック・パラリンピックの開催を応援したいと思います。ロータリアンのみなさまにも是非ご支持を頂きたく宜しくお願い申し上げます。

調査は電話・インターネットで全国・東京都トータルで1300サンプルで行われ、大いに賛成、賛成、どちらでも無い、反対、大いに反対の5段階とされます。ロータリアンはもとより周りの方々に調査が行われた時に「大いに賛成」と答えて頂き、応援頂ければ幸甚でございます。

スローガン「今、ニッポンにはこの夢の力が必要だ」

※ガバナー会とは、第1、第2、第3ゾーンのガバナーをメンバーとし、議長は、慣例で毎年東京2地区のガバナーが交互に選出される。ガバナー間の連絡とロータリー諸活動の情報交換を主目的としている。

広報・雑誌 委員会の

よもやま話

No.9

地区広報・雑誌委員会

委員長：碓仲夫（豊田西） 副委員長：佐久間武美（豊橋北） 山口真（名古屋中） 池森由幸（名古屋千種）

委員：堀尾明史（尾張中央） 川澄哲裕（半田南） 城野八代江（名古屋名駅） 深石公彦（岩倉）

岡田邦義（岡崎） 松崎美都子（名古屋守山） 山川克彦（名古屋みなと）

河村嘉男<ロータリーの友地区代表委員>（小牧）

facebook って？ どう使うの？

会員の中には facebook をまだ使ったことが無い方もいらっしゃると思います。また、使ったことはあるけれど、ロータリーではどのように利用しているのか判らない方もいらっしゃると思いますので、今回は、国際ロータリー第 2760 地区広報・雑誌委員会の facebook の見方と使い方をご説明します。

1. まず、コンピューターでインターネットを接続してみましょう。スマート・フォンでの接続方法は別に後述します。
2. ウィンドウズやマックには、インターネット・エクスプローラー、サファリ、グーグル・クロム等のインターネットを見ることができるソフト（ブラウザー）がついていますので、それを使って URL アドレスに <http://www.facebook.com/RI.2760.PR> を入力して Return キーを押して下さい。スマート・フォンで登録される際も基本的には同じ手順です。
3. ①に示す画面が出ますが、すぐに（2 秒以内）②に示す画面が上に出ます。
4. これは、facebook に登録をしていない方、もしくは登録はしているがログインしていない場合に出てくるログイン画面です。
5. 既に facebook に登録している方は、左側にアカウント登録されたメールアドレスとパスワードを入力して下さい。
6. 初めての方は、右側に順次必要事項を入力して下さい。この際、特に留意していただきたいことは、facebook は実名で登録していただくことが原則になっていることです。偽名でも登録は出来ませんが、偽名であることが判るような場合には、facebook を見ている多くの人々がその発信情報の信憑性は低いと判断してしまいます。出来る限り実名で登録して下さい。また、同様に、登録後にプロフィール情報（差し支えない個人情報、顔写真も含む）も登録出来ます。これも、出来る限り差し支えない範囲で実際の情報を登録されることをお勧めします。パスワードは任意の英数字を入力して覚えておいて下さい。順番に入力して生年月日まで入力がおわったら「アカウント登録」のボタンをクリックして下さい。
7. 登録が完了すると①の画面に戻ります。まず、③の画面に示すように、カバーと呼ばれている一番上に表示される横長の画像の下にある「いいね」ボタンをクリックして下さい。この「いいね」ボタンを押すことによって、今後、ご自分の facebook に国際ロータリー第 2760 地区広報・雑誌委員会の facebook に掲載された記事が自動的に表示されるようになります。
8. facebook では、④の画像に示すように、記事が下から上にタイムラインと呼ぶ時系列に縦長に掲載されていますので、一番上の記事が最新の記事です。順次、下に読んで下さい。
9. facebook ではその各々の記事の概要のみを掲載してあります。④の画面に示すように、その記事に対しても「いいよ」ボタンを押して、コメントも入力下されば励みになりますので、よろしくお願い申し上げます。記事の詳細は、facebook 記事の「詳しくは」の下に国際ロータリー第 2760 地区広報・雑誌委員会のホームページへのリンクが設定してありますので、それをクリックすれば詳細記事が掲載してあるホームページに自動的に移動します。
10. facebook は、iPhone やスマート・フォンでも利用することが可能です。iPhone で facebook を利用するには、App Store で無料の facebook 公式アプリをインストールする必要があります。まずは App Store で「facebook」とアプリを検索してみましょう。アプリを見つけたら、インストールします。スマート・フォンでは Google Play ストアで同様に検索・インストールを行って下さい。インストール後に、上述のアカウント登録を同様に行って下さい。

この facebook を利用した広報事業をより盛り上げるためにも、会員各位におかれましては、地区広報・雑誌委員会の facebook をご覧下さって、「いいね！」ボタンをクリックして下さい。また、お友達やお知り合いの方にも facebook のお知らせ機能を使って、どんどん輪を広げて下されば幸いです。メンバーの皆さまの積極的なご協力が欠かせませんので、ぜひ、ご理解、ご協力下さいますようお願い申し上げます。



最初に国際ロータリー第 2760 地区広報 facebook を訪れた際に表示される画面です。



facebook のアカウント登録画面



国際ロータリー第 2760 地区 facebook の「いいね」ボタンを押して下さい。



facebook のタイムラインに沿って掲載されている各記事にも「いいね」ボタンがついていますので、それも押して下さい。また、簡単なコメントも入力して下さいとコミュニケーションの輪が広がりますので、出来たら入力をお願いします。





会員数及び出席報告（平成 24 年 9 月末）

	クラブ名	会員数	会員数	会員数	当月 女性	入会		退会		例 会 数	9 月 出席率
		2012 年 7 月 1 日	2012 年 7/1 女性	2012 年 9 月末日		9 月	累計	9 月	累計		
南尾張分 区	半田	64	3	65	3	0	1	0	0	4	99.17%
	常滑	42	0	43	0	0	1	0	0	4	96.67%
	東海	49	2	52	3	1	3	0	0	4	98.08%
	東知多	21	1	21	1	0	0	0	0	4	90.54%
	半田南	39	1	39	1	0	0	0	0	4	94.23%
	知多	24	0	27	1	0	3	0	0	3	95.77%
	大府	16	1	19	2	0	3	0	0	4	81.77%
	7RC	255	8	266	11	1	11	0	0		90.89%
西尾張分 区	一宮	90	0	93	0	1	3	0	0	4	97.40%
	津島	70	4	71	4	0	1	0	0	4	98.87%
	尾西	22	1	23	1	0	1	0	0	3	85.51%
	一宮北	40	2	40	2	0	0	0	0	4	95.25%
	稲沢	57	0	56	0	0	0	1	1	4	92.69%
	あま	77	1	78	1	0	1	0	0	3	97.64%
	名古屋清須	31	0	31	0	0	0	0	0	4	100.00%
	尾張中央	34	0	34	0	0	0	0	0	3	86.41%
	一宮中央	48	7	49	8	0	1	0	0	4	94.39%
	9RC	469	15	475	16	1	7	1	1		94.24%
東尾張分 区	瀬戸	60	3	60	4	0	2	1	2	4	98.30%
	大山	60	1	62	1	1	2	0	0	4	98.68%
	江南	46	1	46	1	0	1	1	1	4	92.67%
	小牧	32	2	32	2	0	0	0	0	4	96.04%
	春日井	52	3	51	3	0	1	0	2	4	96.57%
	尾張旭	26	1	28	1	0	2	0	0	4	97.32%
	名古屋空港	57	3	57	3	0	0	0	0	3	99.24%
	瀬戸北	68	7	70	7	1	2	0	0	4	100.00%
	岩倉	17	2	17	2	0	0	0	0	4	97.06%
西名古屋分 区	名古屋城北	32	3	32	3	0	0	0	0	4	96.35%
	愛知長久手	20	4	21	4	0	1	0	0	4	93.75%
	11RC	470	30	476	31	2	11	2	5		96.91%
	名古屋	184	0	183	0	1	5	3	6	4	90.39%
	名古屋西	93	0	101	0	2	8	0	0	4	89.71%
	名古屋南	114	0	120	0	1	6	0	0	4	92.68%
	名古屋みなと	68	0	67	0	0	0	1	1	4	100.00%
	名古屋東南	80	9	81	9	0	1	0	0	4	91.78%
西名古屋分 区	名古屋中	137	0	138	0	2	3	2	2	3	97.94%
	名古屋瑞穂	63	0	65	0	0	2	0	0	4	96.29%
	名古屋大須	61	6	63	6	0	2	0	0	4	91.32%
	名古屋栄	76	0	83	0	0	7	0	0	3	94.15%
	名古屋名南	59	7	59	7	0	0	0	0	4	96.21%
	名古屋名駅	84	8	86	8	0	4	1	2	4	99.12%
	名古屋丸の内	45	4	45	4	0	0	0	0	4	95.18%
	中部名古屋みらい	28	8	28	8	0	0	0	0	4	63.89%
	13RC	1,092	42	1,119	42	6	38	7	11		92.20%

	クラブ名	会員数	会員数	会員数	当月 女性	入会		退会		例 会 数	9 月 出席率
		2012 年 7 月 1 日	2012 年 7/1 女性	2012 年 9 月末日		9 月	累計	9 月	累計		
東名古屋分 区	名古屋北	85	0	92	0	0	8	1	1	3	94.77%
	名古屋東	87	0	87	0	0	1	0	1	3	91.93%
	名古屋守山	48	2	49	2	0	1	0	0	4	95.16%
	名古屋和合	104	0	105	0	1	1	0	0	4	89.66%
	名古屋名東	59	7	60	7	1	1	0	0	4	93.52%
	名古屋名北	39	4	39	4	0	0	0	0	4	99.34%
	名古屋千種	39	3	40	3	0	1	0	0	4	96.19%
	名古屋昭和	50	0	51	0	0	1	0	0	3	83.09%
	名古屋錦	32	8	33	8	0	1	0	0	4	81.75%
東三河分 区	名古屋東山	32	3	34	4	1	2	0	0	4	94.12%
	名古屋葵	25	0	25	0	0	0	0	0	4	66.00%
	11RC	600	27	615	28	3	17	1	2		89.59%
	豊橋	119	3	121	3	3	3	1	1	4	96.16%
	蒲郡	58	0	56	0	0	0	0	2	4	90.23%
	豊橋北	83	4	83	4	0	0	0	0	4	96.22%
	豊川	71	1	71	1	0	0	0	0	4	98.02%
	田原	45	1	46	1	0	1	0	0	4	93.72%
西三河分 区	豊橋南	59	0	59	0	0	0	0	0	3	97.52%
	新城	47	1	46	1	0	0	0	1	4	90.07%
	渥美	30	0	32	0	0	2	0	0	4	85.00%
	奥三河	15	3	15	3	0	0	0	0	4	89.29%
	豊川宝飯	57	3	57	3	0	0	0	0	4	96.44%
	豊橋ゴールデン	61	0	65	0	0	4	0	0	4	97.96%
	田原パシフィック	53	2	52	2	0	0	1	1	4	91.33%
	豊橋東	40	0	41	0	0	1	0	0	4	91.89%
	13RC	738	18	744	18	3	11	2	5		93.37%
西三河分 区	岡崎	89	2	91	3	1	3	0	1	4	100.00%
	豊田	80	0	82	0	1	3	0	1	4	98.72%
	岡崎南	91	2	94	2	0	3	0	0	4	96.50%
	豊田西	99	0	99	0	0	0	0	0	3	97.08%
	岡崎東	62	0	61	0	0	0	0	1	4	96.59%
	豊田東	74	0	74	0	1	1	1	1	4	97.84%
	岡崎城南	69	0	71	0	1	2	0	0	4	94.57%
	豊田三好	19	0	22	0	1	3	0	0	3	90.00%
	豊田中	43	6	44	6	0	1	0	0	4	97.65%
西三河分 区	9RC	626	10	638	11	5	16	1	4		96.55%
	刈谷	91	4	92	4	0	2	0	1	3	100.00%
	安城	58	3	59	4	0	1	0	0	4	93.09%
	西尾	73	2	74	2	1	1	0	0	4	94.51%
	碧南	68	3	69	3	0	1	0	0	4	99.22%
	一色	32	0	32	0	0	2	2	2	4	92.39%
	高浜	34	2	34	2	0	0	0	0	4	100.00%
	知立	62	0	62	0	0	1	0	1	4	100.00%
西三河分 区	西尾KIRARA	58	0	58	0	0	0	0	0	4	100.00%
	三河安城	66	6	66	6	0	0	0	0	4	96.89%
	9RC	542	20	546	21	1	8	2	4		97.34%

	クラブ	平均
平均出席率	82	93.89%

地区内クラブ数 82RC	2012 年 7 月 1 日会員数	4,792 名	内女性 170 名	増加会員数（累計）	119 名
	9 月末会員数	4,879 名	内女性 178 名	減少会員数（累計）	32 名
	当月平均出席率	93.89%		差引純増会員数（累計）	87 名

9 月	入会	退会	純増
	22 名	16 名	6 名